

デジタルマイクロスコープ

試験品を拡大観察し、2次元・3次元画像の取得、保存、計測を行う装置です。

○機能

観察対象箇所を0~5000倍に拡大し観察することで、微細な性状の確認が可能となります。

高さ方向(Z方向)に微動しながら観察した複数枚の画像を合成することで、凹凸物の全面に焦点が合った図を得ることができます。

観察画像を電子データで保存することが可能です。

長さ、高さ、面積などの寸法測定が可能です。

○測定例

ドライエッチングにより微細加工されたシリコンウェハー(φ 100mm)の拡大画像(レンズ倍率x1000)を図3に示します。

高倍率の拡大観察を電子顕微鏡などで行う場合、試験品の大きさや観察角度に制限がありますが、試験品の切断などを行うことなく電子顕微鏡領域での観察が可能です。

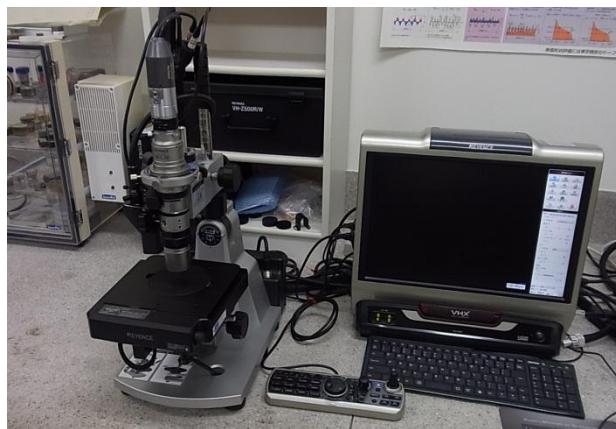


図1 デジタルマイクロスコープ

○仕様

- ・機種名:(株)キーエンス VHX2000/1100
- ・高解像度CCDカメラ
- ・1/1.8型211万画素CCDイメージセンサ
- ・画像処理機能(2次元および3次元計測機能)
- ・マクロズームレンズ(0~50倍)
- ・低倍率ズームレンズ(20~200倍)
- ・中倍率ズームレンズ(100~1000倍)
- ・高倍率ズームレンズ(500~5000倍)

○ご利用にあたって

この機器は機器貸付でご利用いただけます。

- ・デジタルマイクロスコープ **1,310円/1時間**



図2 観察の様子

(φ 100mmのシリコンウェハーを斜め40度より観察)

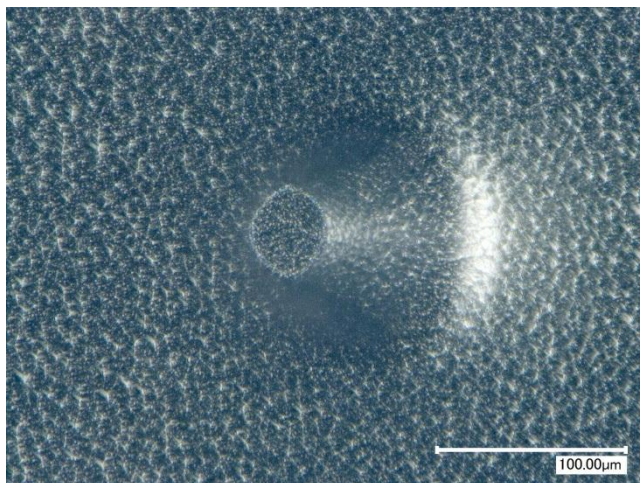


図3 観察画像(レンズ倍率x1000)